

連絡先：自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

## リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 31 年 3 月 28 日

リコール届出番号	外-2816	リコール開始日	平成 31 年 3 月 28 日
届出者の氏名又は名称	F C A ジャパン株式会社 代表取締役社長 ポンタス ヘグストロム	製作国 : イタリア共和国 製作者名 : FCA Italy S.p.A. 問い合わせ先 : 専用フリーダイヤル TEL:0120-779-159 ホームページ : <a href="http://www.fcagroup.jp/">http://www.fcagroup.jp/</a>	
不具合の部位(部品名)	制動装置 (フロントブレーキパイプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンルーム内において、右フロントブレーキパイプの取り回しが不適切なため、走行振動等によりエンジン冷却用ホースの固定バンドに干渉するものがある。そのため、当該パイプが損傷し、ブレーキフルードが漏れ、制動力が低下して、最悪の場合、ブレーキフルードが熱源に触れると、車両火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、右フロントブレーキパイプを点検し、取り回しが不適切な場合は、干渉防止用の対策ブラケットを装着する。また、ブレーキパイプが損傷している場合は、新品交換した上で干渉防止用の対策ブラケットを装着する。		
不具合件数	0 件	事故の有無	なし
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者 : ダイレクトメールにて通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者 : 日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・対策実施車両 : 改善実施済車両には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.2816 のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アルファロメオ	ABA-95220	「ジュリア」	ZAREAEGN0H7558912～ZAREAEGNXJ7572029 平成 29 年 8 月 10 日～平成 30 年 1 月 9 日	313 台	
	(1 型式)	(1 車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 29 年 8 月 10 日～平成 30 年 1 月 9 日	(計 313 台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。